



学校教育目標『つながる 続ける 創り出す』

令和3年 12月 23日
横浜市立三ツ境小学校
学校長 遠山 松雄



三ツ境小だより 1月号



やりきった充実感とほどよい緊張感を味わいながら

学校長 遠山 松雄

年の瀬を迎え、寒波の影響で寒い日が多くなり、冬本番となりました。冬至も過ぎ年末年始の慌ただしい日々をお過ごしのことと思います。地域、保護者の皆様には、本年も一年間本校の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございました。今年もコロナ禍の一年で様々な制約はありましたが、運動会に加えて宿泊学習を含めた校外学習、三ツ境小防災の日や学習発表会を実施できたことに安堵しております。今後も、ウィズコロナ時代での本校の教育活動について、どのような方法で行っていくべきなのか、どのようにすれば実施ができるのかを検討していきたいと思っております。

さて、12月3日からの学習発表会には多くの保護者の皆様にご来場いただき改めて感謝申し上げます。コロナ禍での開催と学習発表会の趣旨を踏まえて検討し、全校が集まる一昨年の形態ではなく、密を避け学年・クラスごとでの発表という形態としました。子ども達は国語、生活、音楽、総合的な学習の時間等を通してこれまで学んできた成果を発表しました。発表に向けて準備した内容を、何度も繰り返し練習をして本番を迎えました。適度な緊張感をもって本番を迎え、発表後の表情はどの学年の子ども達もやり切った充実感に満ちているようでした。今回の学習発表会で得た成果や課題を3月まで残り数か月の学校生活に生かして欲しいと思います。また、子ども達に多くの励ましの言葉をいただいたことに感謝申し上げます。

毎年年末になると、ベートーヴェンの「交響曲第九番」の演奏会が日本の各地で催されます。第四楽章に合唱が入ります。この季節になると、「横響と第九を歌う会」に参加し合唱団の一員として歌ったことを思い出します。高校二年生のとき、先輩に誘われて当時所属をしていた合唱部の友人といっしょに初めて参加しました。最初、♪Freude, schöner Götterfunken, ……♪というドイツ語の歌詞にふりがなをつけて必死で覚え、夢中になって歌いました。テノールパートの高音がうまく出ず苦勞したこと、巻き舌がうまくできなかったことなどを今でも懐かしく思い出します。40年あまりの年月を経過しましたが、演奏会当日、ステージ上で歌い切った充実感と何とも言えない緊張感を味わったことは忘れられない思い出になりました。今でも、暮れになると思わず、歌詞を口ずさんでしまいます。最後に参加して20年以上の月日が経過しましたが、その間も、その充実感と緊張感を求めて何回か参加しました。子ども達にもこういう経験を積み重ねて欲しいと思います。

本年も残すところ一週間あまりとなりました。来年も『つながる 続ける 創り出す』の学校教育目標の実現に教職員一同努めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。地域の皆様、保護者の皆様、よいお年をお迎えください。

冬季休業中の12月27日(月)・28日(火)、1月4日(火)・5日(水)は学校閉庁日となります。

何か緊急に学校へ連絡の必要がある場合は、8:30~17:15に西部学校教育事務所指導主事室(045-336-3743)へご連絡ください。

また、12月29日(水)~1月3日(月)は閉庁期間となりますのでご注意ください。

《冬休み中の健康観察等のお願い》

冬休み中もロイロノートスクールによる健康観察へのご協力をお願いします。無理のない時間をお願いします。土日祝日同様、休み明けに確認させていただきます。

お子様が新型コロナウイルス感染症（陽性）と診断された場合は次の場所に連絡をお願いします。濃厚接触者等、新型コロナウイルス感染症関係で心配なことがある場合は、1月6日にご連絡ください。

診断された日	連絡する日	連絡場所
12月25日・26日	12月27日	西部学校教育事務所 (045-336-3743)
12月27日・28日	診断された日	
12月29日～1月3日	1月4日	
1月4日・5日	診断された日	三ツ境小学校(045-391-5068)
1月6日	診断された日	

専任 吉田より

面談の際に見かけた方もいらっしゃると思いますが、校内の落とし物が日増しに増えています。全クラスへ回覧等を行うこともありますが、引き取り手のない落とし物が多数残ってしまうのが現状です。

「全ての持ち物に記名を」

毎度のお願いではありますが、徹底されていないこともまた事実です。記名は予防策の一つにすぎませんが、ご協力をお願いいたします。

学級では、教室内で見付かった物であるにもかかわらず、持ち主が見付からないことがあります。自分の持ち物を大切に扱うこと。そしてそれと同様に、仲間の持ち物も大切にできる心を育てていきたいと考えています。